



＊地域とともにある学校づくりをめざして＊

尼崎市コミュニティ・スクール通信

HAPPY HAPPY

第 **1** 号

コミュニティ・スクールがスタート!

尼崎市において、今年度より小学校5校に順次学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)が始まります。

尼崎市では、「地域とともにある学校」をめざしています。地域の方々に学校に関わっていただくと、子どもたちの学びや体験が充実するのはもちろん、保護者、地域みなさんと学校が顔の見える関係となり、災害時など地域で問題が発生したとき、一体となって取り組むこともできるからです。

尼崎市では、地域と学校の連携を進めるため、平成28年度に地域学校協働本部を2校に設置することから始め、令和2年度4月には全41小学校に設置しました。また、今年度からコミュニティ・スクールを5校のモデル校でスタートさせます。

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会という組織がある学校のことです。学校運営協議会と地域学校協働本部の関係については、下の絵をご覧ください。

学校運営協議会の運営などで困ったときは、コミュニティ・スクール(CS)ディレクターが相談にのり、一緒に考えながら進めていきます。

この通信では、学校運営協議会についてみなさんに知っていただけるように、また、コミュニティ・スクールのモデル校の様子もご紹介していきたいと思えます。



CSディレクター 増田 吉英

地域と学校が子どもたちの成長を支え、よりよい学校になるようコミュニティ・スクールを導入するため全力で頑張ります!

また、地域と学校の連携や地域学校協働活動についても、お気軽にご相談ください。

★令和2年度コミュニティ・スクールモデル校★
下坂部・長洲・大庄・立花南・武庫庄の各小学校です。

学校運営協議会と地域学校協働本部の関係

学校運営協議会

子どもたちといっしょに花だんの手入れをしたいけど、力を貸してもらえないかな? 花だんをきれいにして、学校に来る人を歓迎したいんだけど...



①校長と地域の方が、子どもたちを育てるための教育方針や学校に必要な支援について話し合います。



(コーディネーター) わかりました! 地域みなさんに聞いてみます。

②協議会での意見を受けて、コーディネーターがボランティアの皆さんに依頼します。

学校運営協議会のアイデアが地域の人にお知らせされ、みんなで、それぞれ得意なことを活かして実践活動を行います。

地域学校協働本部

③ボランティアの皆さんに活動していただきます。



学校支援ボランティア
地域ボランティアの皆さん

- ★学習支援
- ★登下校の見守り
- ★学校行事支援
- ★伝統遊び等体験活動支援
- Etc..

④活動の様子をコーディネーターから学校運営協議会へ報告します。

＊地域学校協働活動推進員(コーディネーター)

※地域に住む人で、校長から推薦を受けて委嘱されています。学校のニーズと地域の応援をつなぎます。

用語や定義について

大切なのでしっかり覚えておこう！



コミュニティ・スクールとは

学校運営協議会を設置している学校のことを言います。また、保護者や地域の方が一定の権限を持って学校運営に参画し、学校運営の改善や子どもたちに必要な支援について考えます。

学校運営協議会の主な役割は

(1) 学校運営の基本方針を承認します。

学校教育目標やめざす学校像を地域の人に説明し、学校運営に対する理解を深めます。

「承認」とは、「学校と地域がいっしょに同じ思いで歩んでいきましょう」というスタンスです。

(2) 学校運営・教育活動への意見を述べます。

- ・教育活動の充実や課題解決につながる意見を求めています。
- ・意見を述べ、当事者意識を持って子どもたちの支援を考えて協働します。

(例)

1. 学力向上のため、放課後学習と授業支援を充実させてはどうか？先生のお手伝いなら私たちもできるよ！
2. 大きな災害に備えて、学校と地域の防災訓練を一本化したらいいいんじゃない？

(3) 教職員の任用に関して教育委員会に意見を述べることができます。

- ・「地域とともにある学校づくり」という観点から、学校の運営に関する基本的な方針を踏まえ、学校と協議会が実現しようとする教育目標にかなった教職員の配置を求めることです。ただし、個人を特定しての意見ではありません。

(例)

1. 若い先生が多いので、指導力のあるベテランの先生に来てほしい！
2. 来年度は英語に力を入れたいので、中・高の英語の免許を持っている先生が来てくれたらなあ・・・。

導入によって期待される効果

- (1) 子どもたちの学びや体験活動の充実
- (2) 地域の理解と協力を得た学校経営
- (3) 地域人材活用による教育活動の充実
- (4) 人間関係の構築（保護者同士や地域）
- (5) 地域ネットワークの形成



地域の方に授業を支援していただき本当に助かりました！

学校が身近な存在になったわ♪



Happy!
Happy!

令和2年7月1日発行
発行：尼崎市教育委員会 社会教育課
地域学校連携推進担当
TEL 06-4950-0405 FAX 06-4950-5658